mail通知

条件を設定して、メールの手動送信を行えます。設定された条件でバッチ登録を行えば、登録されたスケジュール通りに自動送信されます。

mail通知											
■満年成十条											
	株式会社〇〇〇						िक्षेत्रम्	i 本 R		下げき限制会ます	
家冊 2		L I I I I I I 第1座羽岩 🗌	- 第2項認考								
		11 承認者 🗌	第2章 第2章								
上位部門(4)		□ 17//454/8 □ 35//454/8 □ 35/456/8 □ 35/456/8 □ 1 □ 15//454/8 □ 35/454/8 □ 35/456/8 □ 1 □ 15//454/8 □ 35/454/8 □ 35/456/8 □ 35/456/8 □ 35/456/8									
期間* 5	前月 201912	次月									
■通知条件										対象者	一覧
			対論	象月				●毎週内	 〇過去1年		
● 勤務表合計		時	間		数	該当	膨	時	間	回数	
		以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下
1	~										
2	~										
3	~										
○申請・承認											
1 エラー未処理	V										
■メール内容										メール	保存
メールタイトル*											
メッセージ * belp										/	
											/
	<									>	
■送信者										送信者	i保存
送:諸*											
メールアドレス*											
バッチ <u>脅</u> 録	バッ	チー覧								送	信

1. 通知対象

①. 会社と部門

対象者の検索範囲を指定します。全会社の場合、「全社」を選択します。特定部門のみの場合、「部門」を指定します。「下位部門含む」を指定した 場合、指定部門の最下位部門まで含まれます。

2. 宛先

- ・被承認者:社員本人のこと
- ・第1承認者:承認ルートで設定されている第一承認者のこと(同じ役職が複数人存在する場合、対象の全員へ送信されます。) ・第2承認者:承認ルートで設定されている第二承認者のこと(同じ役職が複数人存在する場合、対象の全員へ送信されます。)
- ・第3承認者:承認ルートで設定されている第三承認者のこと(同じ役職が複数人存在する場合、対象の全員へ送信されます。)
- ・(入力):特定のメールアドレスの指定が可能です。
- 3. CC

同上②宛先

④. 上位部門

該当承認者がいない場合は、上位部門の承認者を対象とします。

⑤. 期間

勤怠データのチェック対象期間を指定します。

■通知条件

対象者一覧 뎡

		3 対象	象月		4 ● 年度内 ○ 過去 1 年					
● 勤務表合計 1	時間回数		該当月数		時間		回数			
	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下
1 法定時間外 🗸	30									
2 🗸										
3 🗸										
○申請・承認 2										
1 エラー未処理 🗸										

①. 勤務表合計

勤務表の月次合計項目から(チェック条件として)選択が可能です。最大3つの項目を選択が可能です。 複数指定の場合、複数条件の全てを満たしたときに処理されます。

申請·承認

下記から条件の指定が可能です。

エラー未処理(件数)、日次実績未確定(件数)、日次実績未承認(件数)、届出申請未承認(件数)、月次実績未確定、月次実績未承認

③. 対象月

指定された期間の対象月において、条件1~3が時間項目の場合、時間範囲(以上、以下)を指定します(30時間の場合、30を指定します)。 日数や回数項目の場合、回数範囲(以上、以下)を指定します。

④. 年度内·過去1年

年度内:年初月から対象月までの期間

過去1年:対象月までの過去1年間の期間

指定された期間の対象月において、条件1~3が時間項目の場合、時間範囲(以上、以下)を指定します(30時間の場合、30を指定します)。 日数や回数項目の場合、回数範囲(以上、以下)を指定します。

該当月数:上記条件に満たした月度の数(以上、以下)を指定します。

【設定例】今年度、「法定時間外」時間が30時間以上月数が2回以上の場合送信する。

		対象	象月		● 年度内 ○ 過去 1 年					
● 勤務表合計	時	間	回数		該当月数		時間		回数	
	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下
1 法定時間外 🗸					2		30			

⑤. 対象者一覧

設定された条件で、送信せずに対象者を一時確認することができます。

3. メール内容

■メール内容		メール保存 🕄
<u>x-llarkl</u> *1		
xyt-9* 2 bele		C
	<	>

①. メールタイトル

送信されるメールの件名を入力します。 「メールタイトル」をクリックすると、下記③で保存済みのメール内容が一覧で表示されます。 一覧から選択すれば、選択された内容が設定されます。

②. メッセージ

送信されるメールの本文を入力します。 「<u>help」</u>をクリックすると、メッセージに使用できる変数一覧が表示されます。

③. メール保存

入力されたメールタイトルとメッセージを保存して、次回から流用することができます。

タイトル及びメッセージ

	メールタイトル	メールメッセージ	
0	勤怠データの承認被頼	{細研WAE} 様 先月の朝務表を3日までに承認するようお願いいたします。	< >
0	勤務表のエラー修正依頼	{細研WAE} 様 先月の朝務表エラーを3日までに修正するようお願いいたします。	< >
			キャンセル

4. 送信者

■送信者	送信者保存 3
送講* 1	
メールアドレス*2	

①. 送信者

送信者名を入力します。(例:総務部) 「送信者」をクリックすると、下記③で保存済みの送信者が一覧で表示されます。 一覧から選択すれば、選択された内容が設定されます。

②. メールアドレス

送信者のメールを入力します。

③. 送信者保存

入力された送信者とメールアドレスを保存して、次回から流用することができます。

5. 送信及びバッチ登録

①. 送信

設定された条件で、対象者を検索して、手動送信を行います。

2. バッチ登録

設定された条件で、定期的に対象者を検索して、自動送信を行います。

バッチ登録								
■ チェック対象期間								
現在日届する月度± -1 ヶ月								
■ 送信タイミング								
月度	◉ 毎月	○指定月						
		○指定日						
日付	● 毎日	○用初日±		Β				
		○月末日±		Β				
曜日	◉钿曜	○指定曜						
時刻	○毎時	● 指定時		9				
分	 ● 			15				

■チェック対象期間

当月勤怠データが対象となる場合、0を入力します。 前月勤怠データが対象となる場合、-1を入力します。

■送信タイミング

指定月、指定日、指定時・・・の場合、半角数字を入力します。 複数指定の場合、「,」で区切って指定します。 例:9時、13時、18時の場合「9,13,18」を入力します。

1 送信

指定曜日: 日曜日の場合「0」を 月曜日の場合「1」を 火曜日の場合「2」を 水曜日の場合「3」を 木曜日の場合「4」を 金曜日の場合「5」を 土曜日の場合「6」を入力します。 複数指定の場合、「,」で区切って指定します。

■ 送信しない条件	
● なし	
○前回送信時と状況が変化なし	
○ 前回送信紹圖#問	時間未満
○当月送信回数	回以上
○当年送信月数	ヶ月以上
	音録

■送信しない条件

重複送信や、頻繁過ぎる送信を避けるために 送信しない条件を設定します。

③. バッチー覧

登録済みのバッチ処理を一覧で確認ができます。不要になった処理を削除することができます。